

嵐山町長 佐久間孝光 様

提 言 書

【千年の苑 ラベンダー園運営事業について】

千年の苑 ラベンダー園のプレオープンから2年後に新型コロナウイルスが全国的に蔓延し休園を余儀なくされたが、本年は3年ぶりにラベンダーまつりが開催された。ラベンダーまつりの収支においては補助金があり、赤字にならずに実施できている状況である。その補助金も令和4年度で終了する。

嵐山町議会としては、今後の千年の苑 ラベンダー園運営事業について下記のとおり提言する。

記

1. ラベンダーを中心とした多種多様な四季折々の草花の植栽を展開し、通年で人が集える事業実施。
2. 町民へ千年の苑事業をより周知しての町民参加型の事業展開。マンパワーの更なる活用（子ども・高齢者・障がい者等）。
3. 周辺エリア（嵐山溪谷BBQ場・都幾川さくら堤・らんざん都幾川学校橋広場・大平山・親水公園等）を含めた事業展開。「風薫る らんざん」の実現。
4. 今後も県内外に「千年の苑」を広く認知してもらうためにも、持続可能な事業展開の推進。

令和4年10月26日

嵐山町議会議長 森 一人